ボランティア情報紙　このてのひらに　２０２５年秋号　音声案内

発行　品川第二地区支え愛活動連合会

令和７年１０月１日発行

１ページ

品川第二地区支え愛ほっとステーション地域交流会の報告

７月２日、東品川ゆうゆうプラザ（レクリエーションホール２・３）にて、品川第二支え愛ほっとステーションの地域交流会を開催しました。

今回の交流会では、東京ヤクルト販売株式会社の方を講師にお招きし、「腸の健康」についてお話しいただきました。後半はグループごとに「元気の秘訣」をテーマに参加者同士でお話しし、交流を深めました。以下に参加された方の声を紹介します。（抜粋）Ａさん皆さまの考え方に長生きの秘訣（元気の秘訣）を感じました。今日参加できなかった友人に会いに行って、資料を見せたいと思いました。Ｂさん初めての人とのお話が楽しかったです。Ｃさん地域のつながりには何かを続けていくことがとても大事よね。グループワークをとおして地域の色んな取組みについてお話ができてよかったです。Ⅾさんほっと電話を利用している方が「嬉しい」とおっしゃっていたり、地域支援員の活動を続けている人が多いことを知り、地域支援員に興味がわきました。

品川第二支え愛ほっとステーション地域支援員募集のお知らせ

てのひらサイズのボランティア活動を始めてみませんか？

①フリースペース「よりみち」の運営②30分程度のお掃除やお買い物を支援する「ほっとサービス」③電話や訪問での見守り活動「ほっと電話」「ほっと訪問」その他にも、日常のご相談もお待ちしています。

お問い合わせ

品川第二地域センター内支え愛ほっとステーション

電話03-6433-0441　（月曜～金曜　9時～17時）

　２ページ

　高齢者クラブの俳句の紹介

明正クラブ

高層の　窓ぽつぽつと　秋灯し　　　 天野　輝子

返り花　彼の佳き日々を　想いけり　　井原　毬子

風動く　風より軽し　秋の蝶　　　　 貝塚　明雄

声かけて　貰ふ幸せ　敬老日　　　　　堅田　秀子

八十路越え　あとはおまかせ　吾亦紅 境　洋子

新米に　まだ手が延ず　足留す　　 　中野　豊彦

秋雨で　濡れた路面に　映る夜　　 堀江　荘平

浅間台俳句会

唇に　まだ紅残る　捨案山子　　 松本 まり子

稲光　老の弱き　胸さわぐ　　　 鈴木　洋子

時を知り　現を生ききる　虫時雨　　　間宮　はるみ

品川神社　富士塚登山　空仰ぐ　　　 佐野 とも子

窓の外　雷鳴雷雨　視界零　 　　　加藤　紀子

品川第二支え愛・ほっとステーションより

厳しい暑さがまだ残るこの頃、品川第二地区の皆さまはお元気でお過ごしでしょうか？品川第二支え愛ほっとステーションは品川第二地域センター内にあり、高齢者等の「身近なふくしの相談窓口」としてお問い合わせいただける場所です。今回は品川区が警備会社ＡＬＳＯＫと提携し行っている機器による見守りサービスの「品川区高齢者救急代理通報システム」に」ついてご案内いたします。

救急代理通報システムとは？

機器を室内に設置し、自宅での火災や急病などの緊急時に、通報を受けた警備会社の警備員が、24時間365日駆け付けます。体の具合などに応じて、ご本人に代わり119番通報を行います。

　対象となる方

　品川区内に住所があり、65歳以上のひとり暮らしまたは65歳以上のご家族のみの世帯の方（日中や夜間のみのひとり暮らし、または65歳以上の方のみになる世帯も含みます。）

利用料無料　ただし、ご本人都合による実費負担は除きます。

申請窓口

要介護認定を受けている方は、在宅介護支援センターへ

要介護認定を受けていない方は、支え愛ほっとステーションへ

お問い合わせ

品川第二地域センター内品川第二支え愛ほっとステーション

電話　０３－６４３３－０４４１

　　　月曜～金曜日（祝日除く）９時～１７時